

かなおよしのぶ 活動報告

3月本会議での一般質問の内容

障害者が災害時に障害特性を踏まえた適切な支援を受けられるように



周囲には一目で分かりづらい障害者への支援

聴覚障害者や知的・精神障害者は一目で障害があることが分かりにくく、災害時には支援を受けづらい状況にある。障害当事者やそのサポートに当たる近隣のひなんサポーターが一目で認識できれば、安心できる避難生活につながるのでは？ 災害に備えた対応について、市の見解は？

(明石市の答弁要旨)

引き続き本市が進める個別避難計画の作成、ひなんサポーターの養成に取り組む。障害当事者のご意見もいただきながら、障害者が安心して避難し、生活を送れる方法について検討していく。



障害の特性ごとの備え

知的障害 発達障害	☑ 日頃服用している薬 ☑ かかりつけの医療機関、薬、自宅、緊急連絡先等を記入したメモや防災カード
精神障害	☑ 日頃服用している薬 ☑ かかりつけの医療機関名、薬のメモ
認知症	☑ 本人の氏名、住所、連絡先がわかるメモ
聴覚障害 音声言語障害	☑ テレビ、スマートフォン、パソコン等 ☑ 筆談用メモ、筆記具、緊急会話カード
視覚障害	☑ ラジオ、携帯電話等
肢体不自由	☑ 杖や車いすの補助具、介護用品（紙おむつ） ☑ 常備薬
内部障害や 難病を抱える	☑ 服用している薬 ☑ 医療機関の連絡先 ☑ 医療機器等に必要な消耗品（酸素ボンベ）

在宅避難や車中泊避難をした障害者への支援

在宅避難や車中泊避難をした障害当事者においては、支援情報が伝わらない、支援物資を受け取れない、必要な医療支援や健康相談が受けられない等の課題が予測される。その対応について、市の見解は？

(明石市の答弁要旨)

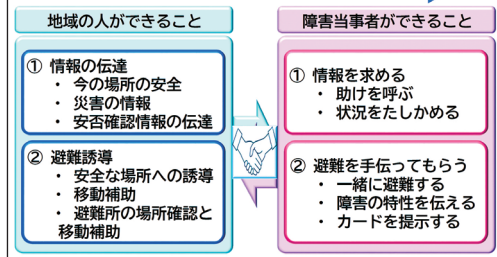
災害発生時には、在宅避難や車中泊避難をされる市民の方も含め、最寄りの指定避難所に避難者名簿及び要配慮者確認票を記入・提出していただき、医療支援や健康相談、物資の提供など必要な情報の提供に努めていく。

①日頃から近隣の方々とのコミュニケーション、防災訓練に関わってお互いがお互いを理解してサポートすることが大切である。

②防災士資格の啓発は積極的に行う。災害用品の展示について今後、兵庫県南部地震の時期に合わせて検討し、市役所ホームページ、LINE等を通じて市民の方に周知する。

助けてもらう

10分～1日



住みなれた地域で安全安心に暮らせる環境づくり

通学路の安全対策強化

かなり狭い通学路や信号機のない交差点など、地域によって課題が発生し、交通事故も起きている。学校の新学期に保護者等に近隣での見守り等の協力要請ができないか。

(明石市の答弁要旨)

保護者に対しても、通学路の危険箇所を周知し、安全対策に対する意識向上を促す等、家庭でできる安全対策への協力を求めているところ。関係機関と連携を図り総合的に通学路の安全対策を強化していくことを考えている。



実現!

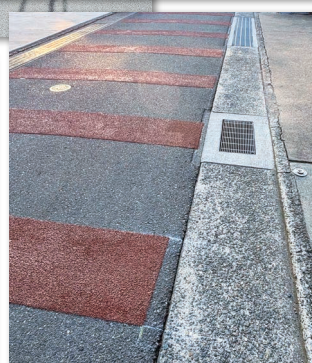
橋本議員にも協力してもらい自治会から要望の安全対策について担当課に相談。薄層を道路に敷いてもらいました。

市内のスクールガードの現状と課題

スクールガードの高齢化と人材確保についても質問しました。加入の呼びかけ、活動の魅力発信、個々の負担軽減など、市の人材確保に向けた対応を促していきます。



スクールガードの活動



市政報告会



あかし市民ひろばにて、市民の会の議員と共に市政報告会を開催しました。橋本けいご衆議院議員も東京よりzoomにて参加。ご意見をいただきました。福祉の課題は他人事ではない、さらに前に進めて行けるように全身全霊で引き続き取り組んでまいります。



障害者と防災シンポジウム

「みんなで考えよう！防災について～障害者と防災～」

子午線ホールで開催されたシンポジウムに山中市議と参加。平時にいかに対処して準備しておくか、人の繋がりを作っておく大切さを痛感。障がいがある方もない方も互いに助け合い、自助、共助、公助の連携、自身で助けを呼べない方への配慮が必要。(日頃からのつながりを作っていく。)



「2024年度あかし知的障害者パラサッカー交流会」視察。知的障害者に対してスポーツ機会の提供、健常者との交流、地域への知的障害理解促進を目的に開催されています。



「まるちゃんカフェタウンミーティング」にて丸谷市長と



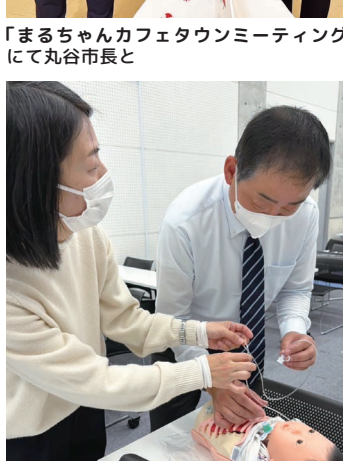
年末警戒に参加させていただきました。



年明けを地元の「大久保八幡宮」にて。橋本代議士とご一緒させていただきました。



「神戸大学附属特別支援学校 成人祝賀会」出席。



医療的ケア児モデル「JANA君」を使って説明を受ける

「医療的ケア児に係る通学保証」の先駆的な取り組みについて明石市立養護学校 高田校長より伺う。まだまだやれることやらなければいけないことが沢山ある。



「ぐーちょき・ぱー広場」にて。地域の高齢者の方々と子ども達の交流の場。大久保東団地第三団地集会所毎月第4土曜日午前中に活動されている。



人にも動物にもやさしい授業、小学校のオープンスクールを見学。獣医師さんと子どもたちのやりとりを聞かせていただく中で学ぶことが沢山ありました。福祉、共生社会、色々なところにつながる。



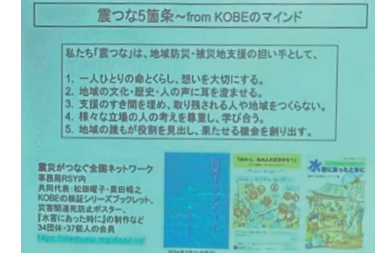
あかし市民ひろばで開催の「まるごと障害福祉フェア」へ。大勢の皆さんが来場。利用者さんスタッフさんにもお会い出来ました。関係者の皆様お疲れ様でした。ありがとうございました。



泉房穂氏が講師の「アンガーマネジメント入門講座」に参加。怒りが生まれるメカニズムと対処法の論理的な解説をしてくださった。



明石市総合福祉センター新館で開催の「みんな食堂」。こども、お年寄り、障がいのある人、誰でも参加可能。地域の方々の語らいの場にもなっている。



香川県三木市の清瀬議員にお声かけいただき、「震災つなぐ全国ネットワーク移動寺子屋」に参加。阪神・淡路大震災当事りに活動していた方々によるリーディング。ボランティア活動を通して学んだこと、大切にすべきこと、障がい福祉、孤立化、制度だけでは救われぬ、一人ひとりが大切なこと、学ぶことが多くあった。



介護付きホーム、グループホームなどを見学。制度の不足、人材の確保と育成、定着の課題、物価高騰など管理者様から介護現場の課題を伺う。大変な中でもまだまだ出来ることがあると積極的に取り組んでおられる姿に感謝。



第2回わがまち大久保ブロック 障がい福祉フェア「エンジョイおおくぼ2025」を見学。大勢の皆様が来場されていました。関係者の皆様ご苦労様でした。



かなおよしのぶ

〒674-0055 明石市大久保町緑が丘25-8

TEL (090)6669-2810 mail kanaofukushi@gmail.com

ホームページ、SNSから情報を発信しています
https://kanaofukushi.jp

かなおよしのぶ

検索

